

訃 報 — 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

濱口 龍司 殿(機械部門)
平成 24 年 12 月 1 日逝去 88 歳

福井 巖 殿(建設部門)
平成 25 年 2 月 4 日逝去 95 歳

関田 次男 殿(建設部門)
平成 25 年 4 月 19 日逝去 84 歳

佐藤 豊藏 殿(建設部門)
平成 25 年 4 月 19 日逝去 86 歳

遠峰 孝栄 殿(建設/総合監理部門)
平成 25 年 2 月 19 日逝去 78 歳

■ ■ ■ 編 集 後 記 ■ ■ ■

今年は、例年のない大雪にくわえて、春先の低温続きで桜の開花が連休明けになったりで、天候のすぐれない春を迎えられたと思います。しかし、自然とはすごいもので、緑がどんどん生えてきています。私は最近、春の山菜採りと秋のきのこ採りに行くようになりました。今年も寒い寒いといいながら、ギョウジャニンニクとヤチブキをゲットして食しました。最近ではニンソウやタケノコもいただいて、春を感じています。

ただ、しかしです。もし植物音痴というのがありましたら、それは私です。植物の見分けがほとんどできません。ですから、山菜・きのこ採りとも一人で行くことは絶対にしません。山菜やその他の植物も、私にとってはただ草です。山菜を 1 度採ると、その年は見分けられるのですが、次の年にはすっかり忘れているというか、わからなくなっています。

実は妻が植物の見分けが得意で、私はいつも教えてもらっているというのが実状です。本号が発刊される頃には、ウドが取れる時期だと思えます。これがまた、毎年みているのですが、見分けられなくて、山菜の師匠に叱られながら採っているだろうと思えます。皆様も楽しく、この春をお過ごし下さい。

本号は、産学官連携の特集 1 編と報告 4 編の他に技術士 1 次試験、2 次試験合格者からのうれしい投稿など、盛り沢山の原稿が掲載されています。是非「読者の声」などで感想などをお聞かせ頂ければと思います。これからも会員の皆様からの積極的な投稿をお待ちしています。

皆様方が幸せでありますように！

(第 130 号 編集担当 日下部祐基)